

センサータグ読取りソフト (Android 版)

弊社のセンサータグに対応した UHF リーダ・ライタで RFMicron 社製のセンサータグ (Magnus) を読んで、温度や環境変化を画面に表示するアプリケーションソフトウェアについての説明です。

◆読み取れるセンサータグ

Magnus S2(環境変化) と Magnus S3(温度) の2種類。

◆準備

Play ストアにアクセスして

TempMoistTagUSB (USB 接続版) または TempMoistTagBT (Bluetooth 接続版)

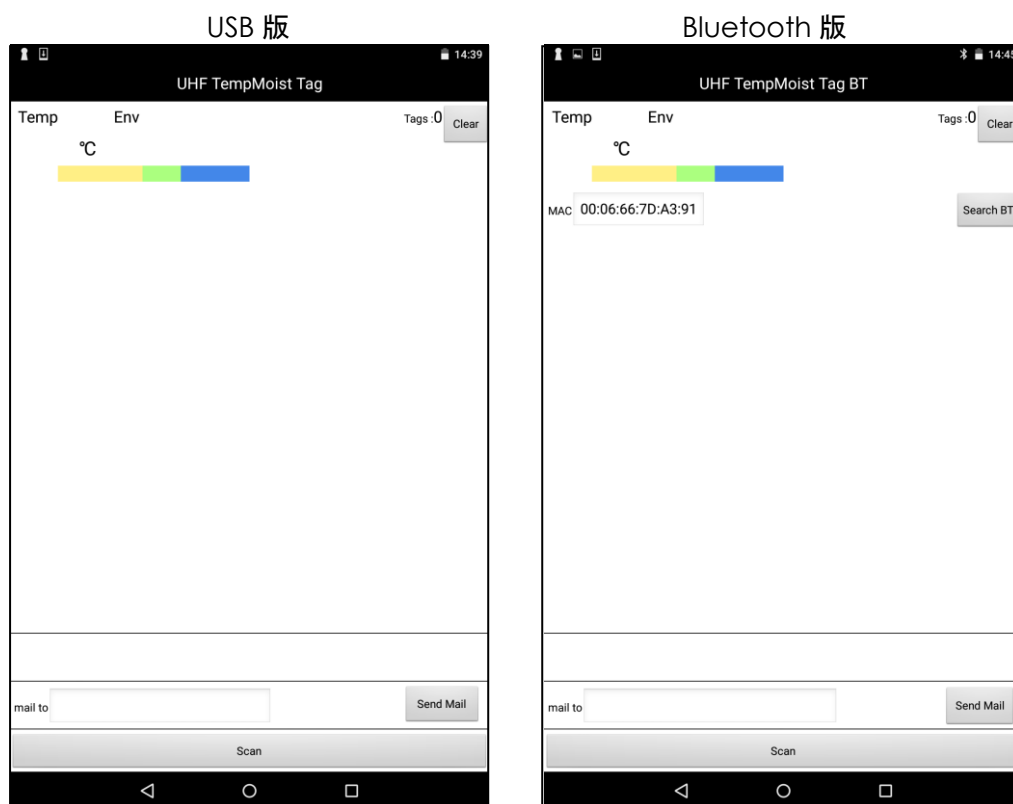
を Android 端末にインストールします。(「アートファイネックス」で検索すると見つけやすいです。)

◇USB 版: タブレット端末と弊社のセンサータグに対応した UHF リーダ・ライタ を USB ケーブルで接続します。

◇Bluetooth 版: タブレット端末と弊社のセンサータグに対応した UHF リーダ・ライタを Bluetooth でペアリングしておきます。

◆起動

本アプリケーションソフトウェアを起動すると下図の画面が現れます。



◇Bluetooth 版のみ、画面右上の[Search BT]ボタンをタップすると、接続可能な Bluetooth 機器が表示されますので選択します。（直接 MAC アドレスを記入することもできます。）

以下は、USB 版と Bluetooth 版で共通です。

「Scan」ボタンをクリックして、センサータグ(温度)をかざすと温度(Temp)と状態変化(Env)を、センサータグ(環境変化)をかざすと環境変化(Env)を表示します。

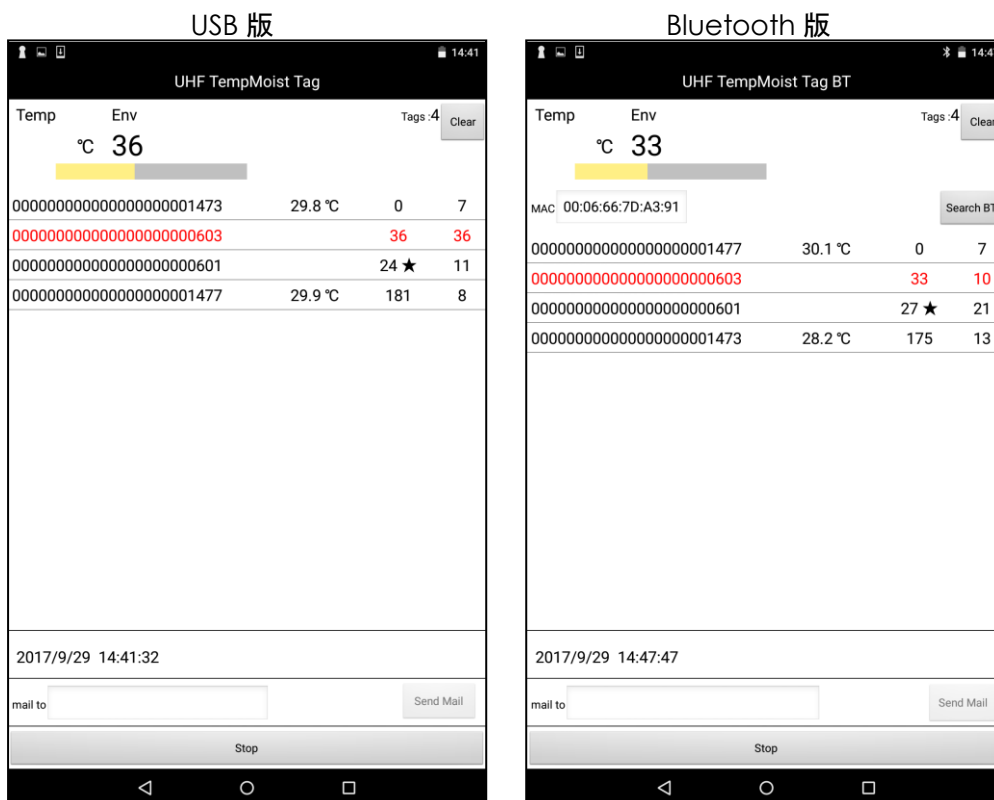
「Clear」ボタンをクリックすると、表示内容が消えます。

環境変化タグを読んだときは以下も行います。

- ・プログレスバーで表示します。
- ・30 より小さいか 70 より大きいと、リスト内の値の後ろに ★ を表示します。

画面下のリスト内の温度タグ表示は、平均化した値を表示します。

下図は起動中の画面です。



◆その他の機能

画面下に 現在日時と位置情報を表示します。

mail to にメールアドレスを設定して Send Mail ボタンを押すと、表示している情報(日時、タグ ID、温度や環境変化値、位置情報)をメール送信します。

以上